

修了生代表挨拶

修了生を代表いたしまして、ご挨拶申し上げます。

本日もちまして、私どもは、大学院修士課程を修了いたします。
今日のこの日を迎えるまでに、安部理事長・中島学長をはじめ、諸先生方・事務局の皆様方には多くのご高配を賜りましたことに、修了生一同、心より御礼申しあげます。同時に、日頃より暖かく支えてくれた家族にも、感謝の意を表したいと思います。

私は、7年前に、この長崎国際大学に入学しました。4年間の大学生活においては、栄養学を中心として、人が健やかに生きるためには何が必要なのかを幅広く考え、健康的な生活を送るために必要な様々なことを学びました。そうした学部生活を基礎として、さらなるハイレベルな学問の習得を目指し、2年前に大学院に入学しました。振り返ってみると、この2年間で色々なことがございました。研究期間中に、戸惑いや不安に押しつぶされ、何度となく涙を流した事もありました。大学院2年生になってからは、仕事との両立の難しさ、厳しさを感じ、挫折しそうにもなりました。しかしそんな時、私どもの些細な変化を敏感に感じ取り、そっと助け船を出し、指導して下さった先生方、同じ苦しい思いをしているにも関わらず、時には励まし合い、一緒に大学院を過ごしてきた仲間たちがいました。私は、こうして今日という日を迎えることができたのは、一心同体として過ごしてきた仲間たちと、熱心に指導をして下さった先生方がおられたからだと、強く感じしております。

私どもは、本学で学び、経験したことを活かし、広い視野を持って研究で得た知識・技能を発揮し、お世話になった地域に貢献していきたいという思いを新たにしております。

最後になりますが、大学院修了生を代表いたしまして、本日ご列席の皆様方の今後のご健康とご活躍、並びに長崎国際大学の益々の発展をお祈りいたしまして、感謝の言葉とさせていただきます。

令和2年3月14日

修了生代表 健康管理学研究科 健康栄養学専攻 白石 紗也